

非常電源ユニット

取扱説明書

工事説明付き

品番 **WP-570B**

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

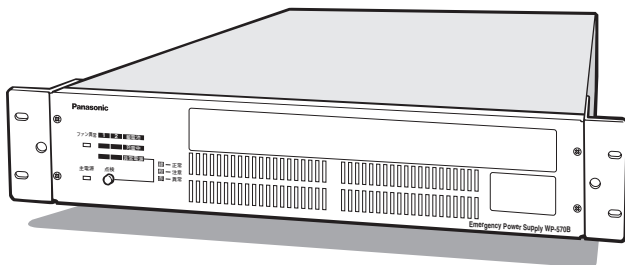
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

■ ご販売店様へ

蓄電池の数を下表にご記入ください。

蓄電池	個数
NCB-350	個
NCB-600	個
WU-EB400	個
WU-EB700	個



もくじ

商品概要	2
付属品をご確認ください	2
安全上のご注意	3
設置上のお願い	5
お手入れのしかた	5
各部の名前と働き	6

日常点検の実施と保守契約のお願い	7
日常点検のしかた	7
このようなときには	8
蓄電池の交換について	8

ラックへの収納のしかた	9
接続のしかた	10
蓄電池の収納のしかた	12
ヒューズ交換のしかた	14
ファン交換について	14

仕様	15
保証とアフターサービス	裏表紙

はじめに

日常点検

工事説明

仕様

このたびは、非常電源ユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

商品概要

- 本機は、ラック形非常用放送設備、ラック形音響装置、業務放送システム用の非常電源ユニットです。
- 音声警報機能付ラック形非常用放送設備の場合、電力増幅器の最大出力は720Wです。
- 本機はラックマウント専用です。
- 蓄電池の設定は、前面パネルをはずすだけで容易に行えます。
- バッテリーモニター端子付きのため、充電状態が外部から確認できます。
- 蓄電池について
別売のニッケル・カドミウム蓄電池（品番：NCB-350またはNCB-600）あるいはニッケル・水素蓄電池（品番：WU-EB400またはWU-EB700）を使用します。

付属品をご確認ください

電源コード（約2 m 電源プラグ付き）	1本
ケーブル表示ラベル	1式
蓄電池容量表示ラベル	1式
10ピン接続ケーブル（PWR CONT用 約2.5 m）	1本
ラックマウント用リブ付きねじ（M5×12）	4本
取扱説明書（本書）	1冊
保証書	1式

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を見逃して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

はじめに

危険

蓄電池は火中投入や加熱しない



禁止

火気にも近づけないでください。発火、破裂の原因となります。

蓄電池を分解・改造しない



分解禁止

電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故の原因となります。

蓄電池は⊕ ⊖ をショートさせない



禁止

発熱、発火の原因となります。

警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。
火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

異常があるときは、 すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがする
など、そのまま使用
すると火災の原因とな
ります。

- ただちに電源制御ユニットのブレーカーまたは分電盤の電源を切って、販売店にご連絡ください。

分解しない、改造しない



火災や感電の原因とな
ります。

分解禁止

- 修理や点検は、販売店にご連絡ください。

蓄電池を混同して使用し ない



火災や破裂の原因とな
ります。

禁 止

電源は電源制御ユニット に定格内で接続する



非常時に動作しないこと
があります。

機器の上に水などの入っ た容器を置かない



水などが中に入った場
合、火災や感電の原因
になります。

水ぬれ禁止

- ただちに電源を切って、販売店にご連絡ください。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない (傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、 ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない)



傷んだまま使用すると感電・ショート・火災の原因となります。

禁 止

- コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は 定期的にとる



プラグにほこり等がた
まると、湿気等で絶縁
不良となり、火災の原
因となります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

ぬれた手で電源プラグの 抜き差しはしない



感電の原因となります。

ぬれ手禁止

電源プラグは根元まで確 実に差し込む



差し込みが不完全で
す、感電や発熱による
火災の原因となります。

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ケーブルを傷つけない



重い物を載せたり、は
さんだりするとケー
ブルが傷つき、火災や感
電の原因となります。

禁 止

⚠ 注意

通風孔、ファンをふさがない



禁止

内部に熱がこもり、火災の原因となります。

湿気やほこりの多い場所に設置しない



禁止

火災や感電の原因となります。

蓄電池の交換は、販売店か保守契約店に依頼する



感電の原因となります。

蓄電池をぬらさない



禁止

発熱、破損などの原因となります。

取り付けねじはしっかりと止める



落下などで、けがの原因となります。

- 必ず販売店にご依頼ください。

設置上のお願ひ

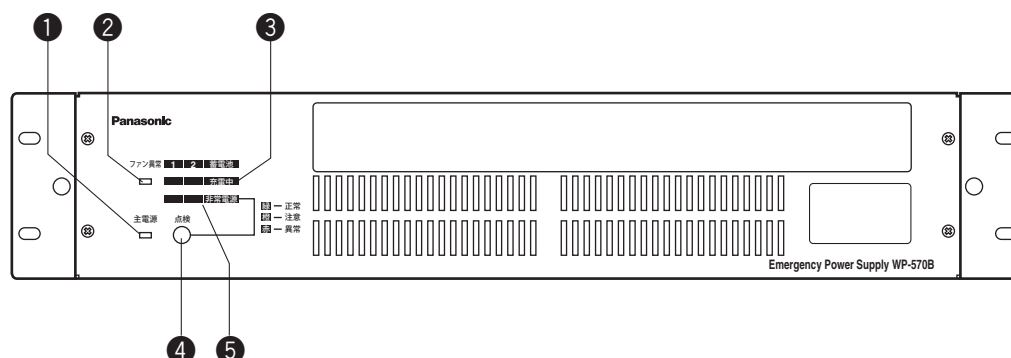
- 本機はラックマウント専用です。ご使用の際は、必ずEIA規格相当のラック（奥行き450mm以上）に取り付けてください。
- ラック内の温度が+45度以上にならないようにしてください。
- 本機は、できるだけラック下側に取り付けてください。
- 電力増幅ユニットの上には絶対に取り付けしないでください。（故障の原因となります）
- 電源は、電源制御ユニット（WU-L62）の「非常電源用」コンセントに接続してください。（電源を切る場合は、電源制御ユニット（WU-L62）のブレーカーを「切」にしてください。）
- ラックに取り付けるときは、付属のリブ付きねじを使用してください。

お手入れのしかた

- 電源を切り、乾いたやわらかい布でふいてください。ほこりが取れにくいときは、水で薄めた台所用洗剤（中性）をやわらかい布にしみ込ませ、固く絞ってから軽くふいてください。そのあと、乾いたやわらかい布で、洗剤成分を完全にふき取ってください。
- ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際はその注意書きに従ってください。

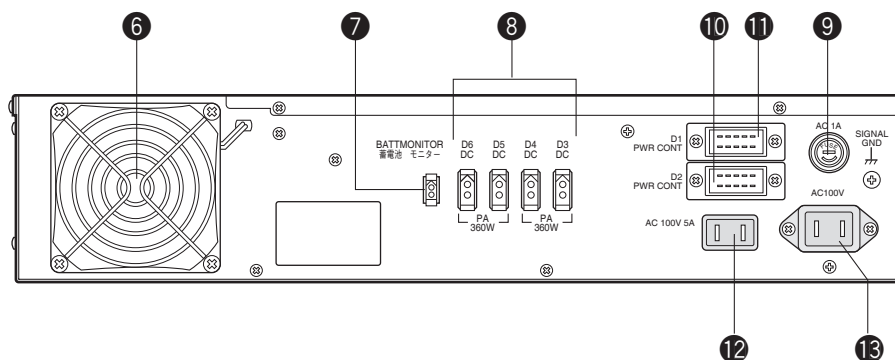
各部の名前と働き

■ 前面



- ①主電源表示灯〔主電源〕 : AC100V通電中は点灯します。(停電時は消灯します。)
- ②ファン異常表示灯 : ファンが故障などで停止した時に点灯します。
- ③充電中表示灯〔充電中1,2〕 : 蓄電池の数により表示方法が異なります。1個=1灯、2個=2灯点灯します。
・蓄電池点検時は消灯します。
- ④点検スイッチ〔点検〕 : 蓄電池を点検するとき押します。蓄電池1,2を同時に点検できます。
- ⑤非常電源表示灯〔非常電源〕 : 蓄電池の電圧状態を表示します。(「日常点検のしかた」7ページ参照)
点検スイッチを押したとき→ 緑色点灯：正常電圧の範囲内
橙色点灯：正常電圧の下限(蓄電池の交換時期が間近です。)
赤色点灯：動作電圧以下(蓄電池を交換してください。)

■ 後面



- ⑥ファン : AC100V通電で内部温度約30度以上の時、回転します。(停電時は停止します)
- ⑦蓄電池モニター用端子 : 外部から充電状態を確認するための電圧チェック端子です。
- ⑧DC電源出力コネクタ (D6, D5, D4, D3) : 電力増幅器などのDC24V入力に接続します。
- ⑨ACヒューズ : 1Aのヒューズが取り付けられています。(ヒューズ品番：XBA1C10NS5)
- ⑩D2 PWR CONT : PWR CONT用コネクタ
- ⑪D1 PWR CONT : PWR CONT用コネクタ
- ⑫増設用ACコンセント : 常時AC100V 5Aまでの機器を接続できます。
- ⑬AC 100V インレット : 電源コードを接続します。

日常点検の実施と保守契約のお願い

■ 日常点検をしてください

万一の際、正常に機器が動作するよう日常点検を行ってください。

日常点検時に異常を発見した場合は、ただちに販売店または保守契約店にご連絡ください。

詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

メモ

日常点検は動作の一部だけを点検するものです。必ず定期点検を行ってください。

■ 保守契約（定期点検）のお願い

非常用放送設備に使用している場合は消防法により、定期点検、消防署への報告および点検結果の維持台帳への記録が義務づけられています。

- ・建物の規模、用途によっては消防用設備士、または自治大臣が認めた有資格者が点検しなければなりません。非常放送設備が正しく動作するために、**保守契約の締結をおすすめします。**
- ・保守契約の締結については、販売店（工事店）または販売会社にお問い合わせください。
- ・保守契約をしていただくことは、使用者にかわって「消防設備士」「消防設備点検資格者」が定期点検をお引き受けするわけですから、**保証期間内であっても定期点検業務については有償となります。**

日常点検のしかた

■ 点検は、次の項目を毎日行ってください。

①主電源表示灯が点灯している。（AC電源の確認）

②点検スイッチを押す。

充電中表示灯1,2が消え、非常電源表示灯が緑色または橙色に点灯している。（蓄電池電圧の確認）

メモ

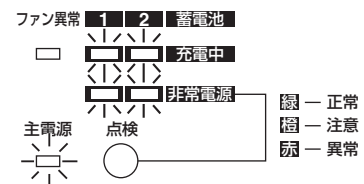
- ・点検スイッチは10秒以上押さないでください。
- ・点検スイッチを押すと、充電中表示灯1、2が消灯します。

③充電中表示灯が点灯している。

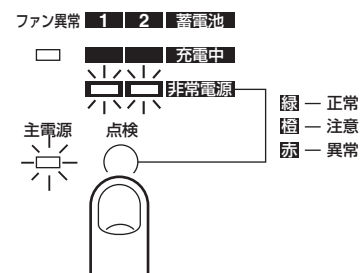
メモ

蓄電池を1個しか使用していない場合は、充電中表示灯は1灯しか点灯しません。これは蓄電池を接続していないためで異常状態ではありません。異常状態と間違えないよう、あらかじめ販売店に蓄電池の数を確かめください。

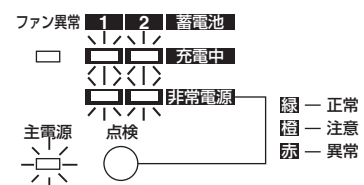
①



②

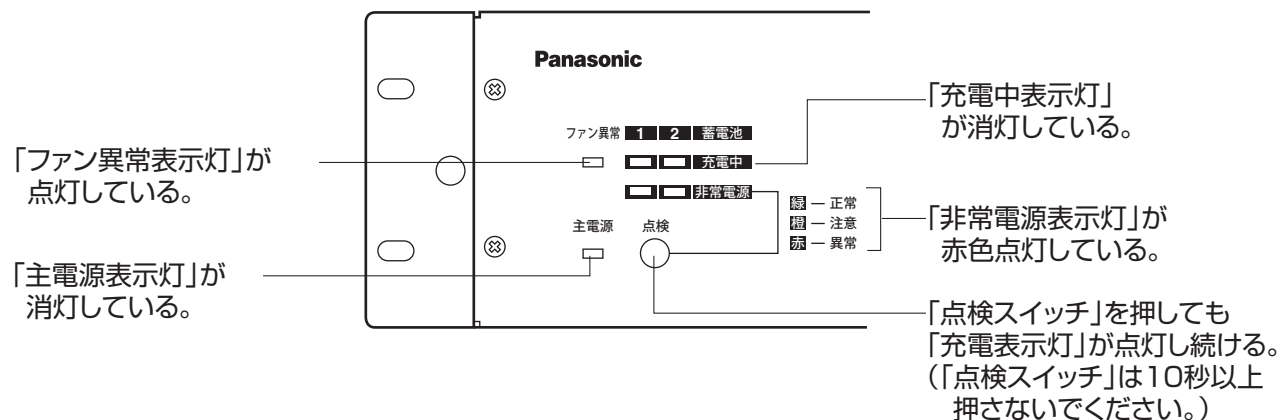


③



このようなときには

通電中以下に示す状態のときは、すぐに販売店または保守契約店にご連絡ください。



メモ

- 蓄電池を1個しか使用していない場合は、蓄電池が接続されていない充電中表示灯2は点灯しません。
- ファンが故障で停止して内部温度が異常に高くなっている場合は、「点検スイッチ」を押しても「充電中表示灯」は消えません。

蓄電池の交換について

- 蓄電池の寿命は、使用するしないにかかわらず4年間です。これを過ぎると、点検時に正常電圧が表示されても全数交換が必要です。
- 交換した蓄電池の取扱いは注意してください。
- ニッケル・カドミウム蓄電池、ニッケル・水素蓄電池はリサイクル電池です。
- 不要になった電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないで当社指定の回収拠点に連絡してください。取り外した蓄電池のコネクターに絶縁テープを貼り、端子部のショートを防止してください。

⚠ 注意

蓄電池の交換は、販売店か
保守契約店に依頼する

- 感電の原因となります。



Ni-Cd

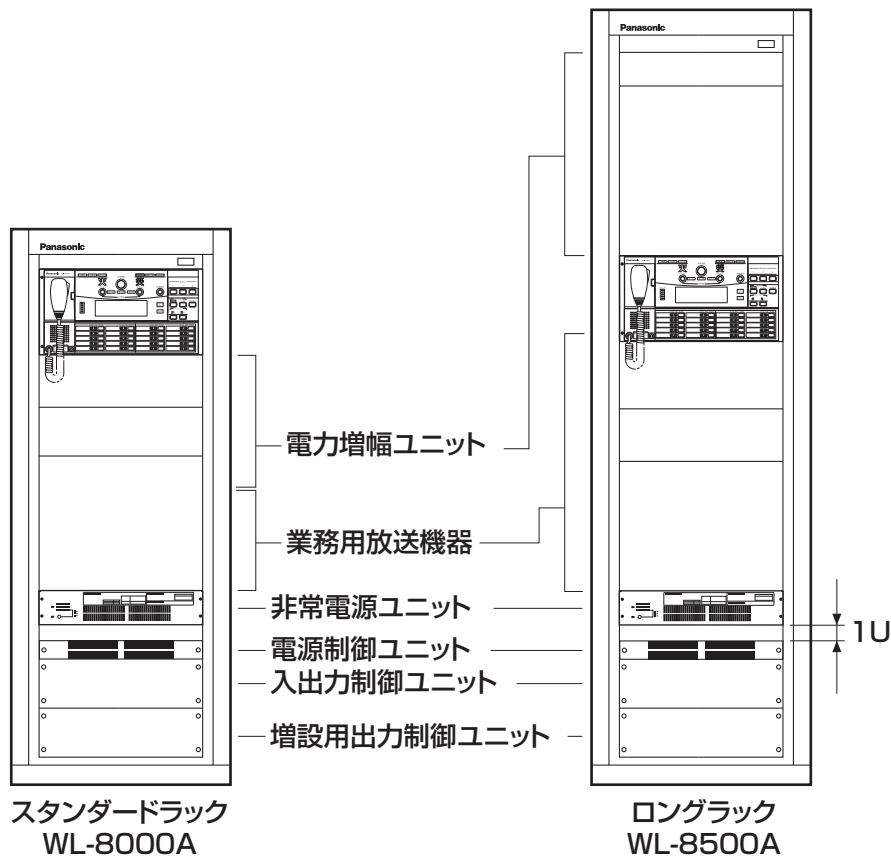


Ni-MH

工事は必ず販売店に依頼してください。また、工事の際は必ず、電源制御ユニットのブレーカーを「切」にしてください。

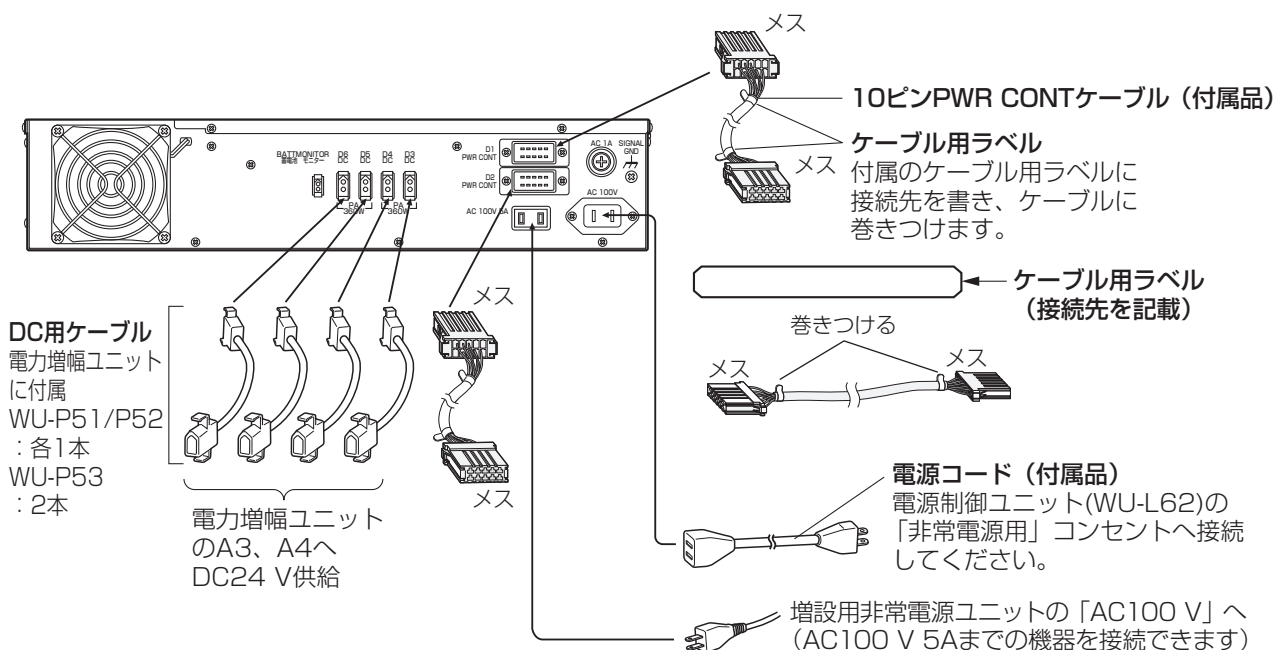
ラックへの収納のしかた

- 本機はラックのできるだけ下部に取り付けてください。
(電力増幅ユニットなど、発熱するものの真上には絶対に収納しないでください。)
- 本機と電源制御ユニットとのあいだは、1U以上の間隔をあけて取り付けてください。
- 本機をラックに取り付けるときは、付属のリブ付きねじ (M5X12) を使用してください。



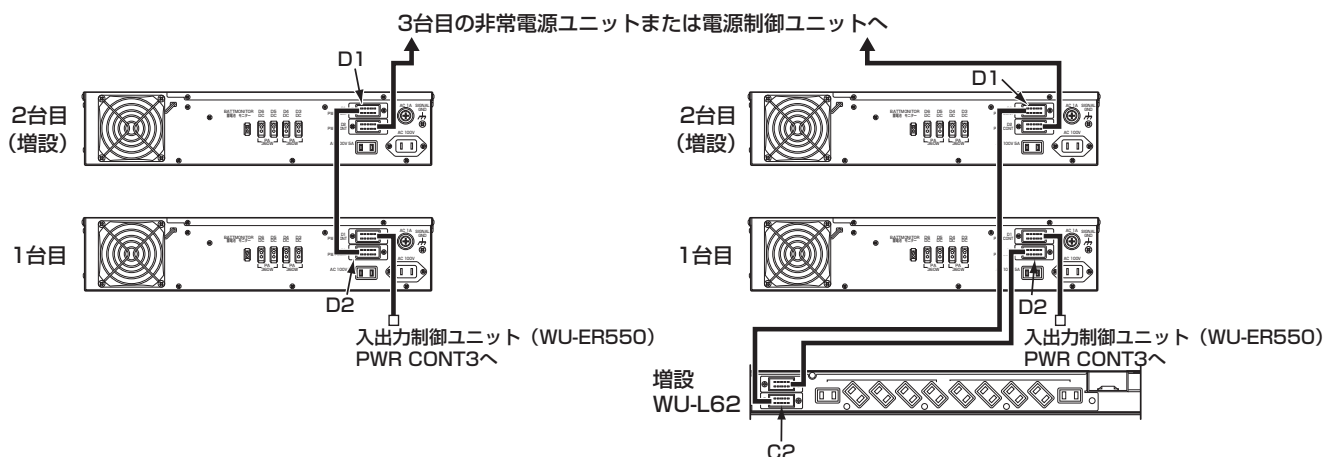
- 本機を重ねる場合は、4台おきに1Uブランクパネルを取り付けてください。

接続のしかた



WP-570Bを増設する場合

- 増設する非常電源ユニット (2台目) のD1 PWR CONTを、1台目の非常電源ユニットのD2 PWR CONTへ接続します。電源制御ユニット (WU-L62) が増設されている場合は、増設した電源制御ユニットのC2 PWR CONTに接続します。



メモ

- ファンの後部排出口を架内配線ケーブルでふさがらないでください。
- ラック形非常用放送設備 (WL-8000A/8500A、WL-8000/8500) の工事説明書 設置工事編を合わせてお読みください。
- 旧ラック形非常放送設備 (WL-7050A/7550A) やラック形音響装置 (WL-7100/7600) を、2006年11月生産までのWU-L62やWP-570Bと接続する場合には、変換ケーブルが必要です。別途お買い求めください。

BATT CONT変換ケーブル (補修部品扱い)

10Pオス-12Pメス K1PY12Y00010
10Pオス-12Pオス K1PY12Y00011

10Pメス-12Pメス K1PY12Y00012
10Pメス-12Pオス K1PY12Y00013

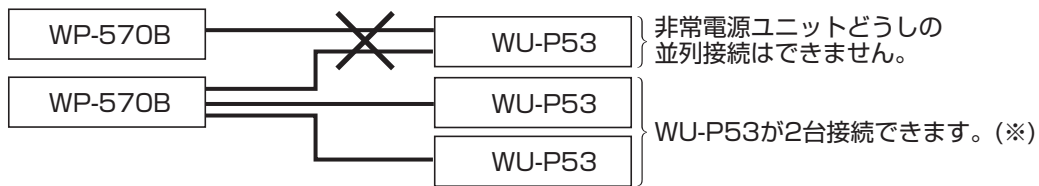
●接続上のお願い

- (1) 1台の電力増幅ユニットに1つのコネクターからDC電源を供給します。
(ただし、360Wの電力増幅ユニット (WU-P53) へは、D3、D4または、D5、D6の両方から電源を供給します。)

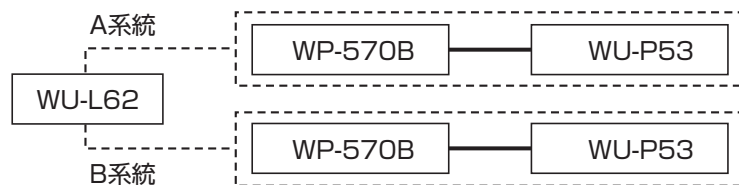
480Wの場合は ・ D3、D4 →WU-P53 (360W) のA3、A4へ接続します。
・ D5 →WU-P52 (120W) のA3またはA4へ接続します。

- (2) 1台の電力増幅ユニットに、2台以上の非常電源ユニットからのDC電源出力をしないでください。
本機には、WU-P53が2台接続できます。

(※) インテリジェント防災(サイレン)の場合は、本機にWU-P53が1台まで接続できます。



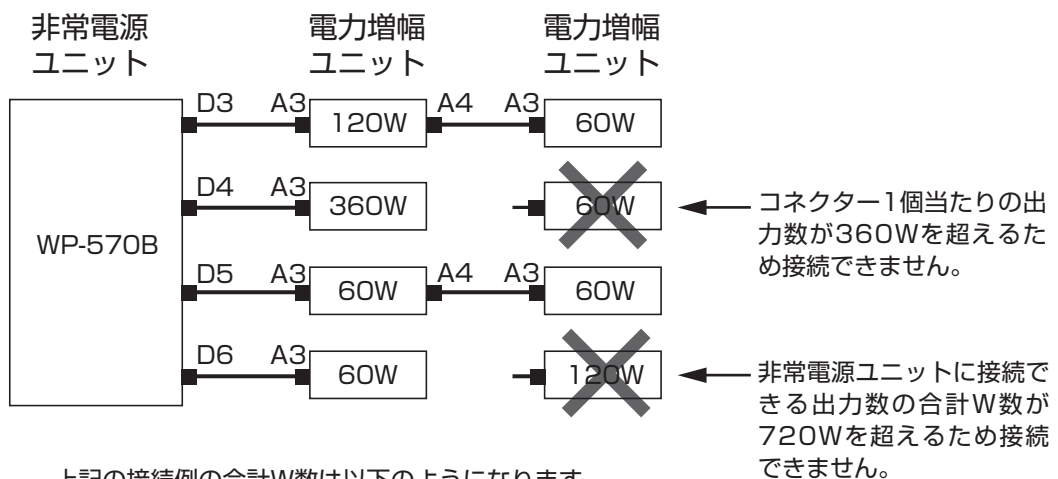
- (3) 電源制御ユニット (WU-L62) の電源系統は、A系統とB系統があります。本機と電力増幅ユニットの電源コードを電源制御ユニットに接続する際は、電源系統を合わせてください。



- (4) 本機のDC電源コネクター (D3～D6) に接続できる電力増幅ユニットのW数は、以下の2つの条件を同時に満たしてください。

- ・ DC電源コネクター1個当たり 360W 以下 (インテリジェント防災(サイレン)の場合は、240W 以下)
- ・ DC電源コネクター4個全ての合計 720W 以下 (インテリジェント防災(サイレン)の場合は、合計480W 以下)

(接続例)



上記の接続例の合計W数は以下になります。

D3 : 120W + 60W = 180W
D4 : 360W = 360W
D5 : 60W + 60W = 120W
D6 : 60W = 60W

D3～D6の合計 = 720W

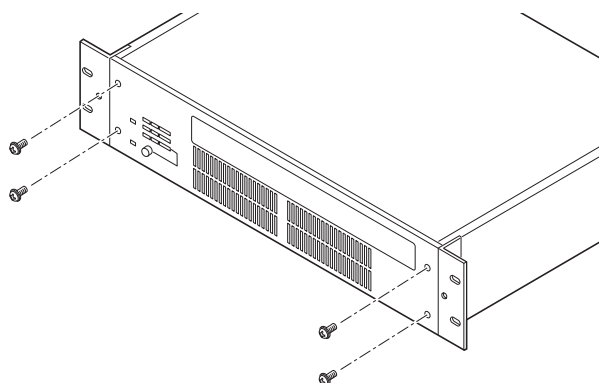
- (5) 非常電源ユニット1台中に、蓄電池 (NCB-350、NCB-600、WU-EB400、WU-EB700) を混合して使用しないでください。

蓄電池の収納のしかた

(1) 取り付けねじ4本を外し、前面パネルをはずす。

(2) 蓄電池スイッチ(下図参照)が「切」になっていることを確認する。

※ 出荷時は「切」です。



(3) 蓄電池の種類と個数を設定する。

蓄電池の種類と個数に合わせて、SW202、SW203(右図)を下表のように設定してください。

出荷時は、**600/700** : 2個の設定になっています。

蓄電池	種類設定(SW202)	個数設定(SW203)
NCB-350	350/400	1
WU-EB400		2
NCB-600	600/700	1
WU-EB700		2

ニッケル・水素蓄電池を使用する場合は、本機を使用するシステムの取扱説明書あるいは工事説明書に記載されている蓄電池の品番を下記の蓄電池対応表の通りに読み替えてください。

蓄電池対応表

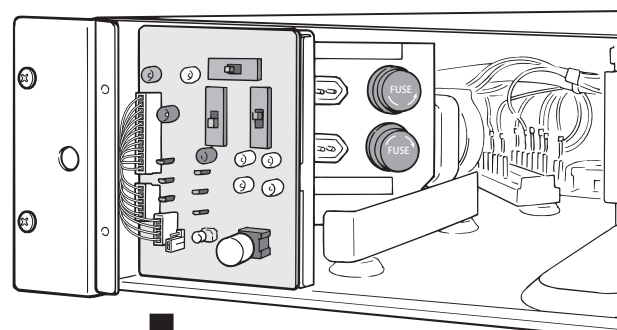
ニッケル・カドミウム 蓄電池		ニッケル・水素 蓄電池
NCB-350	→	WU-EB400
NCB-600	→	WU-EB700

メモ

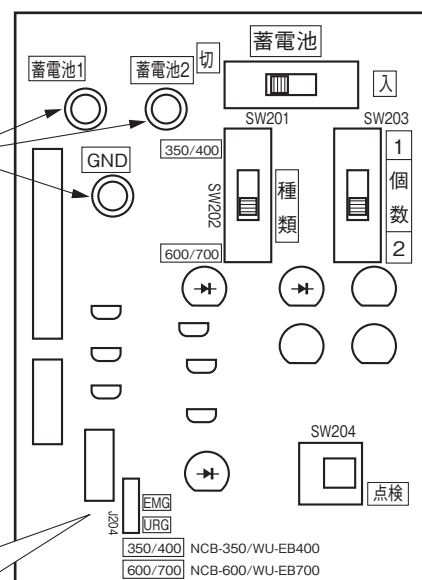
蓄電池電圧の測定のしかた

点検スイッチSW204(右図参照)を押して、蓄電池1(蓄電池1端子とGND端子間)、蓄電池2(蓄電池2端子とGND端子間)の電圧を測定します。

※ 21V以下は、蓄電池が消耗しています。蓄電池を交換してください。



蓄電池電圧
測定端子



メモ

内部コネクター(J204)の設定

本機の用途(非常用電源が緊急用電源)によって内部コネクター(J204)を設定してください。出荷時は非常用電源に設定してあります。

〈非常用電源〉



EMG側にします
(EMG信号で起動します)

〈緊急用電源〉



URG側にします
(URG信号で起動します)

(4) 蓄電池を接続する。



本機内に種類の異なる蓄電池（NCB-350, NCB-600, WU-EB400, WU-EB700）を混合して使用しない。

- 火災や破裂の原因となります。

(5) 蓄電池スイッチ(SW201)を「入」にする。

※ 出荷時は「切」です。

メモ

- 蓄電池を接続する前や設置・工事中および点検修理時には、蓄電池スイッチを「切」にしてください。
- 交換した蓄電池が満充電状態になるのは、約24時間後です。
- 完全放電した蓄電池が満充電状態になるのは、約48時間後です。
- AC100V通電中で、蓄電池が接続されている場合、蓄電池スイッチを「切」にしても充電されません。（充電中表示灯が点灯します。）

(6) 前面パネルを元どおり取り付けます。

メモ

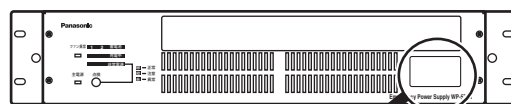
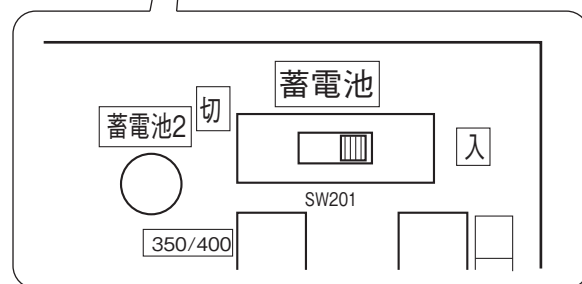
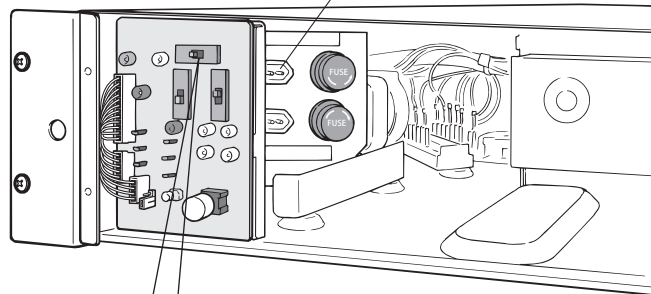
- 長時間使用しない場合は、蓄電池をはずしてください。

(7) 蓄電池容量と蓄電池品番を表示する。

下表を参照して、蓄電池容量表示ラベルと蓄電池品番ラベル（付属品）を選び、蓄電池銘板にはり付けてください。（右図参照）

蓄電池品番	個数	電力増幅ユニット	蓄電池容量
NCB-350	1	120 Wまで	3.5 Ah × 1
NCB-350	2	240 Wまで	3.5 Ah × 2
NCB-600	1	360 Wまで	6 Ah × 1
NCB-600	2	720 Wまで	6 Ah × 2
WU-EB400	1	120 Wまで	4 Ah × 1
WU-EB400	2	240 Wまで	4 Ah × 2
WU-EB700	1	360 Wまで	7 Ah × 1
WU-EB700	2	720 Wまで	7 Ah × 2

蓄電池が1個の場合は必ず「蓄電池1」（上側）に接続してください。



組み込み蓄電池明細

容量 DC 24 V

蓄電池容量ラベルをこの面に貼ってください

蓄電池品番ラベルをこの面に貼ってください

蓄電池銘板

蓄電池銘板上の蓄電池容量表示について

収納した蓄電池の容量と品番を本ラベルから選び、それぞれ蓄電池銘板上の指定位置に貼ってください。

○蓄電池容量ラベル

○蓄電池品番ラベル

3.5 Ah x 1本

3.5 Ah x 2本

蓄電池品番 NCB-350

6 Ah x 1本

6 Ah x 2本

蓄電池品番 NCB-600

4 Ah x 1本

4 Ah x 2本

蓄電池品番 WU-EB400

7 Ah x 1本

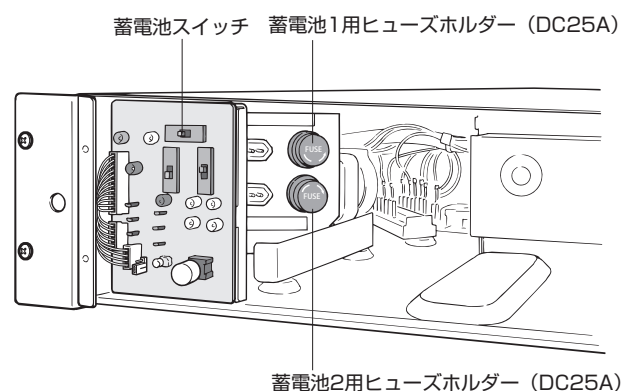
7 Ah x 2本

蓄電池品番 WU-EB700

蓄電池容量表示ラベル（付属品）

ヒューズ交換のしかた

- (1) 前面パネルを外します。(12ページ参照)
- (2) 蓄電池スイッチを「切」にします。
- (3) ヒューズホルダーをはずし、切れているヒューズを交換します。
必ずDC25Aのヒューズと交換してください。
(ヒューズ品番：XBA1E250NR1)
- (4) 蓄電池スイッチを「入」にします。
- (5) 前面パネルを元どおり取り付けます。



ファン交換について

■ 交換の目安

ファンには寿命があります。非常時に機器を正しく動作させるために、ファン異常表示灯を確認し、点灯しているときはファンの交換が必要です。販売店にご連絡ください。(ファン平均寿命100,000時間、周囲温度40℃にて)

■ ファン動作確認のしかた

主電源表示灯が点灯している状態で前面の通風孔から内部へ風が流れこんでいない場合は、ファンが停止しています。この時にファン異常表示灯が点灯している場合はファンの交換が必要です。販売店にご連絡ください。

仕 様

電源	AC 100 V 50 / 60 Hz
消費電力	24 W ^{※1}
増設用AC電源コンセント	AC 100 V 5 A
非常用電源出力	音響警報の場合 (WL-8000シリーズ、WL-8000Aシリーズ) PA 120 W 用 (NCB-350またはWU-EB400 1個) 制御系電流 ^{※2} 1.8 A PA 240 W 用 (NCB-600またはWU-EB700 1個) 制御系電流 2.3 A PA 360 W 用 (NCB-600またはWU-EB700 1個) 制御系電流 0 A (供給不可) PA 480 W 用 (NCB-600またはWU-EB700 2個) 制御系電流 5.5 A PA 720 W 用 (NCB-600またはWU-EB700 2個) 制御系電流 0 A (供給不可)
使用蓄電池	ニッケル・カドミウム蓄電池 NCB-350 公称電圧 24 V 公称容量 3500 mAh NCB-600 公称電圧 24 V 公称容量 6000 mAh ニッケル・水素蓄電池 WU-EB400 公称電圧 24 V 公称容量 4000 mAh WU-EB700 公称電圧 24 V 公称容量 7000 mAh
充電方式	トリクル充電
寸法	幅 480 mm 高さ 88 mm 奥行き 310 mm
質量	約 4.9 kg (蓄電池別)
蓄電池質量	NCB-350 約 2.9 kg / 1個 NCB-600 約 4.8 kg / 1個 WU-EB400 約 2.2 kg / 1個 WU-EB700 約 4.5 kg / 1個
仕上げ	パネル / AVライトグレー塗装 (マンセルN8近似色 (日塗工CN-80近似色))

※1 この表示は、電気用品安全法技術基準に基づくものです。

※2 PA以外の制御系ユニットへ供給可能な電流です。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■ 保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

● ファンは消耗品です。

約100,000時間を目安に交換してください。

（ただし、この時間はあくまでも交換の目安であり、部品を保証するものではありません。）

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、この非常電源ユニットの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 修理を依頼されるとき

まず電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年	月	日	品 番	WP-570B
	販売店名	電話（ ） —				

パナソニック コネクト株式会社

パナソニック エンターテインメント & コミュニケーション株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号 電話 フリーダイヤル 0120-878-410